

令和2年度シラバス (保健体育)

学番中等3 新潟県立燕中等教育学校

教科(科目)	保健体育 (保健)	単位数	1 単位	学年(コース)	4 学年
使用教科書	大修館 『最新高等保健体育』				
副教材等	大修館 『最新高等保健体育ノート』				

1 学習目標

個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。

2 指導の重点

- ① 授業規律の向上 (時間を守る、課題に対して全力で学習する)
- ② 提出率の向上 (保健体育ノート)
- ③ 小テストによる単元毎の理解の確認

3 学習計画

月	単元名	教材	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	1 現代社会と健康 【1】健康の考え方 ①わが国の健康水準と病気の傾向 ②健康のとらえ方	最新高等保健体育	わが国の疾病構造や社会の変化に対応して、健康を保持増進するためには、ヘルスプロモーションの考え方を生かし、人々が適切な生活行動を選択し実践すること及び環境を改善していく努力が重要であることを理解できるようにする。	2	授業態度 保健ノート 小テスト
5	③健康と意志決定行動選択 ④さまざまな保健活動 【2】健康保持増進と病気の予防 I 日常の生活行動と生活習慣病	最新高等保健体育	健康を保持増進するとともに、生活習慣病を予防するには、食事・運動・睡眠・休養の調和のとれた生活の実践が必要であることを理解できるようにする。	4	授業態度 保健ノート 小テスト
6 7 8	II 喫煙・飲酒・薬物乱用と健康 ①喫煙と健康 ②飲酒と健康 ③薬物乱用と健康	最新高等保健体育	健康を維持増進するためには、喫煙・飲酒に関する適切な意志決定・行動選択が必要であることを理解できるようにする。 コカインなどの麻薬、覚せい剤など、薬物の乱用が心身の健康や社会に及ぼす影響について理解できるようにする。	6	授業態度 保健ノート 小テスト
9	III 医薬品と健康 IV 感染症とその予防 ①現代の感染症とその予防 ②エイズとその予防	最新高等保健体育	医薬品の有効性及び副作用及びその正しい使用方法について理解できるようにする。 エイズ・結核・腸管出血性大腸菌感染症や薬剤耐性菌等、近年、感染症の新たな問題が起こっていること、及びその予防には、社会的な対策とともに個人の適切な行動が必要であることを理解できるようにする。	4	授業態度 保健ノート 小テスト
10	【3】精神の健康 ①欲求と適応機制	最新高等保健体育	精神機能は、主として大脳によって統一的・調和的に営まれていることを理解できるようにする。また、人間には様々な欲求があり、欲求が満たされないときには、不安、緊張、悩み、などの精神の変化が現れるとともに、様々な適応機制が働き、精神の安定を図ろうとすることを理解できるようにする。	4	授業態度 保健ノート 小テスト
11	②心身の相関とストレス	最新高等保健体育	人間の精神と体は密接な関連を持っていることを、身体的変化が精神に及ぼす影響と精神的变化が身体に及ぼす影響との両面から理解できるようにする。	4	授業態度 保健ノート 小テスト

12	③自己実現	最新高等保健体育	人間の欲求の高次なものの一つとして、自分自身を高め持てる力を最大限に発揮したいという自己実現の欲求であり、また、その充足が精神の健康と深く関わっていることを理解できるようにする。	3	授業態度 保健ノート 小テスト
1	4 交通安全 ①交通事故の現状と要因 ②交通社会における運転者の資質と責任 ③安全な交通社会づくり	最新高等保健体育	交通事故を防止するためには、車両の特性の理解、安全な運転や歩行などの適切な行動、自他の生命を尊重する態度及び交通環境の整備などが重要であることを理解させる。また、交通事故には責任や補償問題が生じることも理解させる。	3	授業態度 保健ノート 小テスト
2 3	5 応急手当 ①応急手当の意義とその基本 ②心肺蘇生法 ③日常的な応急手当	最新高等保健体育	障害や疾病に際しては、心肺蘇生法等の応急手当を行うことが重要であることを理解させる。また、併せて応急手当には正しい手順や方法があることも学ばせる。	5	授業態度 保健ノート 小テスト

計35時間 (50分授業)

4 課題・提出物等

- ・単元ごとに小テストを実施し、生徒の理解度をはかる
- ・最新高等保健ノートを提出させる。

5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。

関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解、運動の技能
現代社会と健康生涯を通じる健康、社会生活と健康について関心をもち、意欲的に学習に取り組むことができる。	現代社会と健康生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決を目指して総合的に考え、判断し、それらを表している。	現代社会と健康生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題解決に役立つ基礎的な事項を理解している。
以上の観点を踏まえ、 ・授業の取組 ・小テストや最新高等保健ノートの提出 ・定期考査 などから、総合的に評価します。		

6 担当者からの一言

保健分野は体育実技とは違い、教室での授業になりますが、自分の体のことや健康と関係のあるものを学習するため、生きるうえで最も重要な内容だと思います。だからこそ教科書だけでなく様々な資料を用いて内容理解を図り、生涯を通して自分の健康に関心を持って生活できるようにしていきましょう。
(担当：高波薫平)